

WASEDA USA 緊急セミナー！

異次元緩和策と トービンの金融論・スティグリッツの経済学

講師: 藪下史郎 早稲田大学名誉教授(元政治経済学術院教授)

日時: 2014年9月27日(土)午後6時～午後7時

会場: WASEDA USA

One Grand Central Place 60 East 42nd Street Suite 1634, New York, NY 10165

料金: 無料

対象: 早稲田大学 NY 稲門会会員および知人・学生

人数: 13名(お申込み先着順)

※但し、お申し込みが13名を超えた場合には近隣他会場に変更となる可能性があります。その際はお知らせいたします。

お申込み: お名前、所属、連絡先 email を infony@wasedausa.org 宛お送りください。

※セミナー終了後講師を交えた懇親会も予定しております(近隣レストラン)。

講師経歴

兵庫県出身。1966年東京大学経済学部卒業、1968年東京大学大学院修士課程修了後、アメリカのイェール大学大学院に留学。情報の経済学で後にノーベル経済学賞を受賞するジョセフ・E・スティグリッツ、およびジェームズ・トービンの下で学ぶ。1972年に同大学院を修了し、Ph.D(Economics)を取得。帰国後は、1972年に東京都立大学経済学部専任講師、同助教授を経て、1976年に横浜国立大学経済学部助教授。同教授を経て、1991年より早稲田大学政治経済学術院教授。2014年4月早稲田大学政治経済学術院名誉教授。

著書

- 『アメリカの金融市場と構造』(東洋経済新報社 1987年)
- 『貨幣金融制度と経済発展』(有斐閣 2001年)
- 『非対称情報の経済学』(光文社 2002年)
- 『スティグリッツの経済学「見えざる手」など存在しない』(東洋経済新報社 2013年)

共著・翻訳

- 『日本経済と財政政策』(東洋経済新報社 1987年)
- 『金融論』(有斐閣 初版・1993年、新版・2000年)
- 『中小企業金融入門』(東洋経済新報社 2002年)
- 『トービン金融論』(東洋経済新報社 2003年)
- 『市場競争と市場価格』(日本評論社 2005年)

